



2025住まいは人権デーの集い —映画、都議選、住まいの現状—

と き 2025年6月8日(日)13時30分～16時20分
ところ 練馬区・光が丘区民センター・3階講習室
(都営大江戸線・光が丘駅直結・次頁に案内図)

《プログラム》司会 山下千佳(新建築家技術者集団・東京支部))
開会あいさつ 坂庭国晴(住まい連・代表幹事、日本住宅会議)



第1部 映画「ニューヨーク東8番街の奇跡」上映 (裏面に映画紹介)

スティーヴン・スピルバーグ制作・総指揮 再開発と地上げ屋にたたかう住民たち
13時40分～15時 休憩:15時～15時10分

第2部 都議選、住まいの現状の交流 15時10分～16時20分

スピーチ:「東京都の『アフォーダブル住宅』と各党の住宅政策」

佐藤和宏・高崎経済大学准教授

現状報告・発言 光が丘団地の都営住宅、UR 賃貸住宅、公社賃貸住宅の自治会ほか

高島平・住民参加のまちづくりを考える会

参加費:500円(払える人のみ)

【開催団体】 国民の住まいを守る全国連絡会(住まい連)、住まいの貧困に取り組む
ネットワーク、日本住宅会議・関東会議

【連絡先】 NPO 住まいの改善センター・03-3836-2018

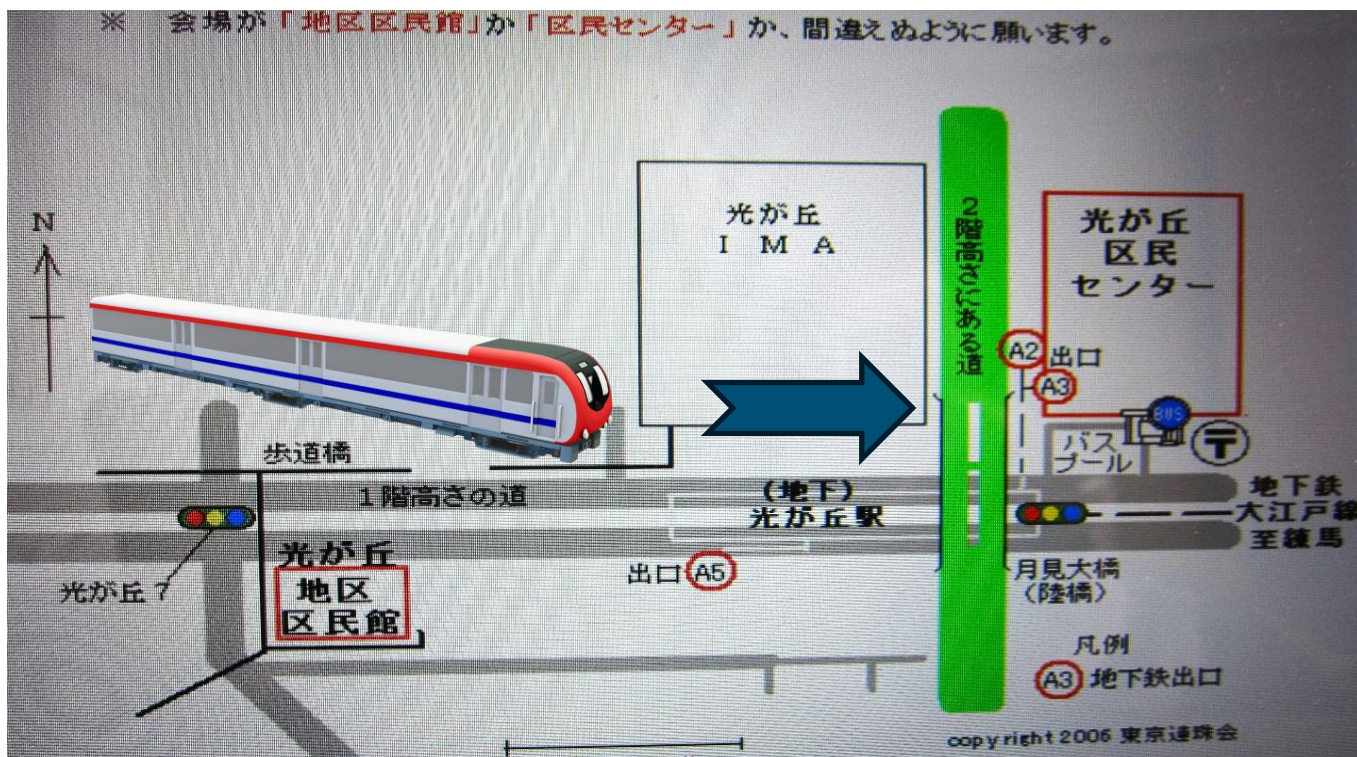
《映画紹介》

再開発の波が押し寄せる1980年代のニューヨーク東8番街。
アパートの住人のフランクらは住み続けたいが、強引な立ち退きを迫られ、
途方に暮れていた。そんな夜、..アパートの住人を守ろうと..。(1987年作)

《休憩時間にお茶とお菓子がでます》

今年の“住まいは人権デー”は6月13日に東京都議会議員選挙の告示がありますので、日程を早め(例年6月14日開催、下記参照)、会場確保の関係で6月8日開催としました。

(会場案内) 右側の「光が丘区民センター」3階講習室、都営大江戸線光が丘駅と通路で連絡。A3又はA2が地下鉄出口。都営大江戸線・練馬駅から7分です。



(練馬区光が丘2-9-6、7階建の3階)

《住まいは人権デー》

国連の「人間居住会議」(ハビタット)は、1996年6月にトルコのイスタンブールで開催した第2回国際会議で「適切な住居に住む権利を、完全かつ前進的に実現することを改めて宣言」しました(6月14日)。宣言は日本府も賛成、その後、私たち住宅関係団体は、毎年6月に「住まいは人権デー」の取り組みを行い、この宣言の実行と住宅政策の転換をめざしています。